

高島市議会議員一般選挙 選挙公報

高島市選挙管理委員会

誇れる高島を未来につなぐ!!

皆様のご支援のもと、4年間、市会議員「10年先の高島を創る」を念頭に務めさせて頂き、活動の中で希望や課題も明らかになってきました。「水と緑」高島の魅力を引き出し、移住者を呼び込み、少子高齢化の中、福祉に携わる方を支え、高島を担って頂いている、雇用の促進をはかることは、経済効果につながり安心な市民の暮らしを支えることにつながると考えます。

皆様のご指導、ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



無所属

高木 広和
たかぎひろかず

人が集まる高島!

- 観光の拠点・地点づくり
- 景観を活かした滞在型ツーリズム
- 情報発信によるワーケーションの推奨

暮らしたい高島!

- 高齢者が住み慣れた地域で暮らせる仕組みづくり
- 子育て世代への応援・教育環境の充実
- 働く若者と中小企業への応援
- 湖西線・幹線道路などの利便性の向上・整備
- 安心・安全を支える防災

残したい高島!

- 市民による市民のための市民活動
- 暮らしに根差した文化や歴史
- 「水と緑」・琵琶湖や河川・森林の豊かな恵み

新旭町 深溝 52歳



自然(水)を守る!
生活と暮らしの水を守る!
農業・漁業・産業の水を守る!

水を守る事は、人が集まる高島、暮らしたい高島の実現の礎です。残したい高島をつなぎ、魅力を引き出す!

市民の暮らしと地域を守る!
未来へつなぐ町づくり!

森脇とおる

くらし・子育て 熱く 応援します

私のお約束

- コロナ感染拡大とめるために、PCR検査の抜本的拡充
- 海外で戦争するための訓練を中止し、自衛隊員の命を守る
- 高島の自然環境と産業、びわ湖と水をまもる
- 持続化給付金の継続をもとめる
- 感染防止の点でも教育の点でも、重要な20人学級の実現

あなたのご一票を森脇とおるへ

森脇とおるの真骨頂

- 質問と追及は議員の命。市長の「発言取り下げ」要求に毅然と対峙。
- 議会報告延べ1000号発行、街頭報告をふくめ、市民に市政を知らせる
- 市民の願いや要求に、「迅速」「現場主義」をモットーに全力つくす
- 市民の要求第一に、党派を超えて、共同で実現をめざす

プロフィール
1951年に今津町椋川で生まれ育つ。今津西小椋川分校、今津中、高島高校卒、立命館大学二部卒、造林公社在職中に今津町議に当選(32歳)。以来、議員として奮闘中。農林業。



日本共産党
森脇とおる

栗津たいぞう

栗津たいぞうのプロフィール
1948年、マキノ町山中に生まれる。滋賀県立短期大学卒。農林省神戸輸出品検査所、高島信用組合、高島民主商工会勤務。山中区長2期、高島市議会議員1期

地域とくらしに希望を

栗津たいぞうのお約束

- PCR検査を拡充します
- 持続化給付金等の支援策の充実を求めます
- 国保税、介護保険料・利用料を引き下げます
- 高校卒業まで医療費を無料にします
- 学校給食の無料化をすすめます
- マキノ駅中庄駅にエレベーターを設置します
- 県道・市道に消雪装置を設置します
- 高齢世帯の生活支援員の創設で地域に安心を
- 農産物価格保証で中山間農業を守ります



ごあいさつ
合併して16年。くらしも地域も大変です。その上にコロナが襲っています。市民のいのち・暮らしを守り、どこに住んでいても安心して暮らせる市政が必要です。みなさんの願いをまっすぐ届けます。栗津たいぞうを議会に押し上げてくださいます。働かせて下さい。お願い申し上げます。



日本共産党
栗津たいぞう

日本共産党

みなさんの願いをとどける確かな力

「子や孫の 未来へつなぐ この一票」

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を原文のまま掲載したものです。

令和3年1月31日執行

高島市議会議員一般選挙 選挙公報

高島市選挙管理委員会

安心して暮らせる高島を 市民のみなさまとともに

- 学校等教育環境の整備、充実を
・少人数学級(30人)の実現 ・特別支援教育の充実 ・スクールソーシャルワーカー(SSW)の配置増 など
- だれもが生きがいをもって暮らせる社会を
・学校を核とした地域づくりの推進 ・障害のある人の就労の場の確保 ・生涯学習、生涯スポーツ等の環境整備 など
- 自然豊かな環境の保全を
・水(川や沼、湖)と緑(森林や里山、田畑)を守り、育む推進事業 ・ゴミ焼却施設の改築 ・産廃処分場建設反対 など
- 市政のチェックと市政への提言を
・税金の使い道のチェック ・議会の活性化を図り、積極的な提案 など



無所属

山下

巧 たくみ

55歳

プロフィール等	昭和40年(1965年)生まれ 朽木東小学校、朽木中学校、高島高校、佛教大学文学部教育学科卒業
	昭和63年滋賀県公立学校教員に採用 市内外の公立学校で32年間勤務 令和2年3月退職
	青柳小学校<S63.4~>、新旭南小学校<H3.4~>、新旭養護学校<H9.4~>、新旭南小学校<H14.4~>、小松小学校<H17.4~>、本庄小学校<H21.4~>、朽木西小学校<H25.4~>、安曇小学校<H29.4~R2.3>
	安曇小学校非常勤講師<R2.4~R2.11> 放課後等デイサービス職員<R2.7~>
障害者スポーツ指導員:中級 県障害者スポーツ協会評議員 県障害者スポーツ指導員協議会高島市支部長	
柔道3段<県民大会、市民大会出場経験> 今津町南新保在住 (旧朽木村出身)	

かわごしやすみちの「三本の矢」

- 市民の皆様が安心して暮らして頂けるために
必要な道路や河川などの基盤整備の推進
- 豊かな土と水を生かした強い農業づくり
- 市民の皆様の生命財産を守るための防災・減災対策

実行力・行動力で
みんなの気持ちを
キャッチ!!

これまでの1期4年間、地域の皆様の声を拝聴し、その声を行政に届け、安心して暮らせる街となるように、持続可能な高島市であるようにと、全力を尽くして自信のある実行力・行動力・調整力で活動を続けてまいりました。これからも、皆様にとって身近な議員として、ナンバー1・オンリー1の街づくりに全力を尽くしてまいります!

昭和47年11月29日生まれ
マキノ町立マキノ西小学校卒業
マキノ町立マキノ中学校卒業
近江高等学校卒業(硬式野球部主将)
龍谷大学文学部卒業(全日本大学野球選手権大会出場)
元大津市職員(総務部総務課・政策調整部秘書課、元市長秘書)
高島市議会議員初当選(平成29年1月)

プロフィール



無所属

河越 かわごし
やすみち

48歳

持続可能な高島市のまちづくりのため、若い力と行政経験を活かして全力で取り組みます。

あなたの思いを市政に! 早川やすおは次の施策実現のため頑張ります!



はや かわ
早川 やすお

元気で明るい高島市実現のため
渾身の努力をします。

プロフィール

- 昭和27年4月 今津町生まれ
- 昭和40年3月 今津東小学校卒業
- 昭和43年3月 今津中学校卒業
- 昭和46年3月 高島高校普通科卒業
- 昭和51年3月 三重大学農学部農業土木学科卒業
- 昭和51年4月 内外エンジニアリング株式会社
- 昭和54年5月 今津町土地改良区協議会 奉職
- 昭和55年1月 今津町役場 奉職
- 平成17年1月 高島市役所(町村合併により)
- 平成24年3月 高島市役所 退職
- 平成25年2月 ~平成29年1月 高島市議会議員

社会基盤の整備

- 道路・河川・土地改良施設等の整備
- 国道303号・161号等の整備
 - 一級河川石田川・百瀬川等の改修
 - 土地改良施設の計画的な修繕

農業振興

- 農産物の特産化推進と販路拡大
- 次代を担う農業者の育成
- 持続可能な農村集落の形成

若者雇用促進 ・子育て支援

- 若者の雇用促進と子育て環境の向上

高齢者福祉

- 高齢者が安心して暮らせる支援体制の整備

「投票は 暮らしを守る 意思表示」

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を原文のまま掲載したものです。

令和3年1月31日執行

高島市議会議員一般選挙 選挙公報

高島市選挙管理委員会

高島を未来の子どもたちへつなぐために！ 未来につながる持続可能なまちを目指して



ひ早川のり

国民民主党 公認
連合滋賀 推薦

1. 少子化対策の充実

子育てと仕事を両立できるように

2. 働く場所と仕事の確保

若者が定住し、安心して働けるように

3. 交流人口の拡大

多くの人を訪れ、笑顔になるように

4. 信頼できる地域医療と介護福祉

元気で健康に暮らせるように

プラス+1 新しい技術や発想の導入

コロナ後の社会をみすえてIT専門家の経験を生かし、新しいデジタル時代を切り開きます。

環境センターは、現行施設(今津途中谷)の改修を

一般質問などで取り上げ 4年間で実現したこと

就学「前」援助に！

就学援助費の支給時期が、事後の7月から就学「前」の3月に前倒しされました。必要な時に支給されるよう、議会の決議を取りまとめました。

303号整備推進

宮西区の整備を追加するよう働きかけ整備計画に反映されました。

ピワイチ観光誘客の推進

安全に走行できるように道路の補修やマップの整備を提案しました。

「高島リビング・シフト構想」が作成されます

人口減少社会に加え、コロナ禍における新しい生活や働き方などから、地方の価値が見直される機会をチャンスと捉え、豊かな自然環境とITを活かしたまちづくり構想を提案しました。

プロフィール

生年月日 昭和49年2月2日生(46歳)

住所 滋賀県高島市今津町上弘部

家族 妻・父・長女(小4)・長男(小1)

趣味 ロードバイク・カメラ・パソコン

信条 「意志あるところに道は開ける」

略歴 平成元年 今津町立今津中学校 卒業

平成4年 県立高島高等学校 普通科 卒業

平成12年 明治大学・明治大学大学院 卒業

株式会社 京装コンピューター

システム運用事業部

AVXジャパン株式会社

(旧ニチコンタナール)

平成29年 高島市議会議員初当選



WebSite
hayahiro.net



facebook



Instagram

子どもが真ん中の高島づくりに邁進します。 政策基本柱

1 子どもたちを真ん中にしたまちづくり 乳幼児から社会にできるまでの一貫した教育支援

- ① 乳幼児から社会にできるまで安心して教育が受けられるよう取り組みます。
- ② 待機乳児対策に取り組みます。
- ③ 在宅での保育が安心してできるように取り組みます。



2 地域や生活格差のないまちづくり 交通環境・雇用環境の充実

- ① 免許証を返納しても安心できる交通網確保に取り組みます。
- ② 市内での働く場確保のため、企業誘致に取り組みます。
- ③ 通勤通学が安心してできるよう道路整備、JRの利便性向上に取り組みます。

3 高島で住みたい・住み続けたいと思えるまちづくり 医療・住民福祉の充実

- ① 在宅介護の負担軽減に取り組みます。
- ② 医療現場、介護現場の人材確保に取り組みます。
- ③ 災害に強いまちづくりに取り組みます。



さわもと長俊 プロフィール

・昭和44年3月22日生まれ(51歳)

・県立長浜農業高校卒業

・朽木村議会議員

(平成15年4月～16年12月)

・高島市議会議員

(平成17年2月～[4期])

・市議会会派高島創生会代表

(平成29年2月～)

・市議会議長

(平成26年2月～平成27年2月)

「まず、聞く！」
対話主義。
「即、行動！」
現場主義。



さわもと長俊

澤本 ながとし

高島の未来をつくる

市民の皆様と一緒に具体的な政策を立案し、前に進めてまいります。

1 若者の定着と魅力ある仕事づくり

- 人材の確保、テレワーク・起業・市内への就職を促進
- 産業の競争力を高めて市外への販路を強化
- 新型コロナウイルスに対する安全性と経済効果の高い分散型の観光を促進
- 大企業や大学の活動やオフィスなどの誘致

3 安心して暮らせる美しいまちづくり

- 国道161号線バイパスの早期完成、JR湖西線ダイヤ改正の促進
- ハード・ソフト両面の防災対策の推進
- 陸域の72%を占める森林の活用、水源機能の向上
- 美しい景観・水・文化を活かした町並みの保全と整備

2 人と人が支え合い、健康で 生涯活躍できるまちづくり

- 福祉・自治・暮らし・子育てなどの機能を集めた地域の拠点づくり
- 買い物や地域の拠点への足の確保
- 高島病院など地域医療体制の強化
- 障がいのある方々の力を引き出すための支援



積極的に意見交換会を開催し、日々市民の方々のお声を聞き、政策提案や市政のチェックおよび要望活動を行ってきました。

4 子育て・教育の充実

- 結婚から子育てをサポートする体制や支援策の充実
- 地域の人々や民間と連携し、学力の向上を推進
- 地域の自然や文化とのつながりを深める教育の推進



プロフィール 東大寺学園高等学校卒業/京都大学農学部卒業/平成8年 高島に移住/平成5年～平成28年 滋賀県職員(高島市出向4年間を含む)/平成29年 高島市議会議員初当選/平成31年 高島市議会副議長

家族 妻、長女(高2)、次女(中2)



いまき 今城かつのぶ

(51歳)

「選挙権 無駄にしないで 投票へ」

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を原文のまま掲載したものです。

令和3年1月31日執行

高島市議会議員一般選挙 選挙公報

高島市選挙管理委員会

はずむ高島。

市民と一緒により良い高島を!

略歴

昭和38年7月9日高島町生まれ
 高島高校、京都外国語大学卒業
 昭和62年株式会社大道
 平成21年 清水興業(株)
 平成23年 鉄屋商事(株)
 平成29年初当選

■高島市の魅力の発信強化

日本遺産(白鬚神社・針江・海津)メタセコイア並木等から周遊型観光の強化
 テレワークなど働き方が変化する中での移住希望者へのアピール
 豊かな発酵食文化と特産物の販売促進

■他地域との連携による経済文化活動

高島市の単独事業ではなく、協力・連携することで活動成果の拡大を図る

■地域と育む教育環境

児童・生徒が自ら学習の楽しさを実感できる仕組み
 郷土の魅力を実感できる取り組み

■医療介護環境の充実

健康寿命の延長を目的とした施策
 従事者を確保するための施策

■森林と水源地を活用した街づくり

観光資源としての活用と
 エネルギー資源としての活用



ひろろふみんちゅう

57歳

まちをアップデート

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



女性目線で未来へつなげる

市民と市政のかけ橋



ふみんちゅう

自然豊かな暮らしに憧れ、大阪から高島に来て10年。異常気象や自然災害がふえる中、豊かな環境をいかし、より良い未来をつくろうと歩きはじめました！
 人も自然も経済も、豊かに生きることができる可能性ふくらむ高島のまちづくりに、自由な発想力と行動力でワクワク動いていきます！
 ぜひ、しあわせのまち、高島をみんなでつくっていきましょう！

本名 板持文子 昭和46年10月16日大阪生まれ
 武庫川女学院(中・高・短大)卒業後、中之島のホテルアテンダントを8年勤務 → 沖縄音楽で、環境、文化、平和、人権公演活動
 → 2010年 高島市に移住、循環型暮らしを実践し『三線☆華人ふみんちゅう』として、イベントやお祭りを企画・運営・出演し、地域おこし、まちづくりを精力的に活動しています。

空き家利活用

DIY 塾とタイアップし、リノベーション空き家を活用。サテライトオフィスやギャラリー・工房にして芸術・文化・技術の振興、移住定住を促進。地域に開放された「心が触れ合う居場所」へも積極的に活用し、多世代交流拠点づくり。

循環型暮らし

豊かな自然を利用して持続可能・再生可能エネルギーを広げます。広葉樹の森づくりを進め、間伐材のエネルギー・資源活用。ごみ資源化・生ごみ堆肥肥化促進。新ごみ施設は市民参加の議論を広げ、見直し。

多世代活躍

「農福連携」食と農を繋ぎ、人の絆でたすけ合うまちづくり。
 農林業・漁業・建築・IT の人材育成に取り組み、高齢者や子育て世代など多世代が活躍できる仕組み作りを！市民一人一人が主人公！！

自然の活用

水辺の駅・森の幼稚園・アスレチック&散歩道など新しい発想で豊かな自然を生かしたアクティビティを活性化。
 耕作放棄地再生で、ミツバチ蜜源畑や、菜の花畑で観光・菜種油バイオエネルギー作り推進。

笑顔あふれる住みよい高島への 熱き想いと強い行動力!

竹谷 ゆうじ 略歴

昭和31年 11月28日生(64歳)
 昭和49年 小浜総合高等職業訓練校(建築科)修了
 昭和62年 竹谷工務店開業
 平成8年 マキノ町PTA連合会長
 平成13年 マキノ町・高島市商工会理事13年
 その他 道の駅マキノ追坂峠出荷協議会会長 4年
 安曇川道の駅 部会長 3年
 ピックランド出荷協議会会長 1年

現在

滋賀県神社総代会 高島支部 副支部長
 滋賀県自衛隊家族会 幹事
 自衛隊家族会高島地区協議会 副会長(マキノ支部長)
 「コウノトリを高島に」代表

産業・経済

- 高島市の地域産業や自然の恵みを活かしたオリジナルブランドの魅力を発信。そして、地域に活力を。

環境

- 日本遺産「びわ湖と水辺景観」や「重要文化的景観」を大切にし、生活環境の保全と住みよい高島の創造。
- JR マキノ駅前未整備路線の消雪整備

子育て・教育

- 仕事と育児が両立できる支援制度を。
- 子ども達が安全で快適に安心して学習できる学校環境を。

スポーツ

- 身近な地域連携での生涯スポーツを通じた健康と体力づくりを。
- 青少年に夢と感動の機会を。



たけこし たに 竹谷 ゆうじ

「子や孫の 未来へつなぐ この一票」

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を原文のまま掲載したものです。

令和3年1月31日執行

高島市議会議員一般選挙 選挙公報

高島市選挙管理委員会

初心を忘れず 誠心誠意! 情熱と行動力



ひろもと 広本まさひさ

農林水産業の振興

特産品のブランド化の促進と販路拡大。
人材育成を支援します。

自然環境の保全

高島の素晴らしい自然を大切に育て、次世代に継いでいける環境づくり。

地域経済の振興

既存企業への支援と企業の誘致を進め、雇用の促進と地域経済の活性化。

若者の定住

若者の住まいの確保と雇用促進。子育て環境の充実。

防災対策の強化

地震・水害・原発などの災害に備えた防災体制の強化。

医療・福祉の充実

地域医療ネットワークと介護サービスの充実を図り、高齢化に対応したまちづくり。
感染症対策と市民病院の充実。

広本まさひさ プロフィール

S29年 今津町生まれ/S47年 県立高島高校卒業/S51年 京都学園大学経済学部卒業/S51年 株式会社京都西川入社/S53年 広本ふとん店継承/H21年 高島市議会議員選挙 1期目当選/H25年 高島市議会議員選挙 2期目当選/H29年 高島市議会議員選挙 3期目当選、市議会議長等を歴任

商工・観光の充実

地域性を活かした(地域ブランドの充実)まちづくりにより、活力のある地域産業の発展。
日本遺産・構成遺産の5ヶ所を核とした観光の充実と環境整備。

教育・文化の充実

個々の才能を育て、いじめのない、豊かな心を育む教育環境の充実と、スポーツ振興により、元気なまちづくり。

あきら ふじた昭は41年の行政経験を生かし、みなさんの声を市政に活します。



無所属 あきら ふじた昭

藤田昭 プロフィール

生年月日

昭和 30年 12月 12日

略 歴

昭和 50年 3月 滋賀県立安曇川高校卒業
昭和 50年 4月 安曇川町役場勤務
平成 17年 1月 町村合併により高島市役所勤務
平成 25年 4月 高島市土木交通部次長
平成 26年 4月 高島市消防本部消防長
高島市安曇川町西万木区長

3つの柱

① 市民のみなさまの生命・財産を守る災害に強いまちづくり

- コロナウイルス感染症の支援対策に積極的に取り組みます。
- 安曇川流域での、ごみ焼却場建設には反対します。
- 自助、共助、協働による災害の防止や減災を推進するため、拠点整備を図ります。

② 若い人たちが働き続けられる活力あるまちづくり

- 子育て支援や介護などの福祉施策を一生懸命推進します。
- 旧安曇川支所跡地活用を市民のみなさまとともに推進します。
- 農林漁業の6次産業化に向けた支援に取り組みます。

③ 学習する場の拡充

- 各地域での、特色ある公民館活動を推進するため機能充実を図ります。

その「声」を届ける



万木ゆたか

●教育

・子供お悩み相談窓口(☎3611-1234) 登下校の安全確保・通学路の整備推進

●子育て

・児童虐待撲滅、オレンジリボン運動推奨
・母子・父子家庭、学童保育の支援

●インフラ・社会基盤の整備

・北陸新幹線・敦賀駅まで延伸を目的にJR湖西線に「関空特急はるか」の誘致
・新快速のダイヤを早朝夕刻以降に分散(通勤通学時に備える)

・週末夜行快速の推進
・国道161小松拡幅等バイパスの早期整備

●農林水産

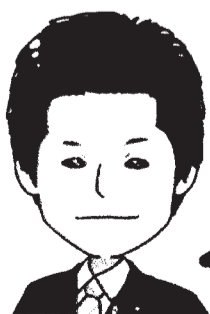
・地域ブランドの促進、後継者の確保

●環境・防災

・豊かな自然、美しい水や景観の保護・保全
・災害に強い強靱な街作り、また備え

●医療・福祉

・市内公共施設のバリアフリー化推進
・市議会議場に手話通訳の配置



しっかりと頑張ります

「投票は 暮らしを守る 意思表示」

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を原文のまま掲載したものです。

令和3年1月31日執行

高島市議会議員一般選挙 選挙公報

高島市選挙管理委員会

福井 せつ子

だれもが自分らしく生きられる社会へ

福井せつ子のお約束

- 市内の医療・介護、教育、保育職など職員全員の定期的なPCR検査を行います
- 国保税、介護保険料・利用料を軽減します
- 高校卒業までの医療費の無料化を実現します
- ジェンダー平等社会をめざします
- 玄関から玄関まで送る予約制乗合バスを走らせるようにがんばります
- 米づくりを続けるために、個別所得補償制度の復活を国に要請します

福井せつ子のプロフィール
障害児をもつ母親として社会とかかわり、障害をもつ人もそうでない人も、心づうにくらしていける高島市をめざし、政治の世界にとびこみました。安曇川町議1期、高島市議4期。



福井せつ子さんを推薦します

- 元高島市議会議員 熊谷 もも
- 元高島市議会議員 鈴木 久司
- 元高島町議会議員 斎藤 幸子
- 元高島町議会議員 新谷 典子

「コロナ禍でへらへらは大変です。苦しめても、声をあげられない人もいます。福井せつ子は、社会的立場の弱い人によりそい、だれもがあきらめず、自分らしく生きられる社会をめざし、がんばります」



福井 せつ子
日本共産党

日本共産党の議席を伸ばし、市民の声がとおる議会に

世代を超えてみんなでつむぐ高島の未来

① 健康

・医療と介護と福祉の安心、コロナ対策

② はたらく

・企業誘致で雇用を増やす、移住促進で人口減少を抑える

③ 生活する

・まちの不便、こうなったらいいなを吸い上げ改善につなげる

④ 安全と教育

・防災、防犯、交通事故対策 / IT 促進、個性を尊重する教育

⑤ たのしむ

・アクティビティ施設の活用、歴史文化芸術が豊かなまちを目指します

⑥ 美しいまち

・美化活動と景観維持、環境への取り組み

Profile

1980年 滋賀県大津市生まれ
1991年 高島市に引越し
新旭北小、湖西中、高島高校卒業
京都コンピュータ学院 卒業
京都・大阪・東京で主に事務系勤務
リモートワークでテレオペ
ペット 猫2匹
好きなこと 人と話す、まち歩き
趣味 読書、ゴルフ



中川 あゆこ

住みやすい、住みたいまちづくりを目指します

子どもと高齢者の笑顔が まちの元気を創る

市民や現場の立場で市政をチェック。「答えは必ず現場にある」という信念で、現場に足を運び、市民の声を聴きながら、議会で発言してきました。

耕す！高島



これなが 宙 ひろし
53歳

<<一期目4年間の一般質問から>>

- ◎新ごみ処理施設の建設予定地問題で、河川防災の専門家の知見を得て、いち早く水害リスクの危険性を指摘。
- ◎私立こども園の実情を取材し、こども園への運営補助金について質し、適切な運営補助につなげる。
- ◎介護現場での人材不足を訴え、介護人材確保に向けた市の取り組みを促す。
- ◎原発事故時の避難計画の問題点を指摘し、実効性のある避難計画の策定や安定ヨウ素剤の事前配布を求める。
- ◎県内の自治体のほとんどが配置している「学校司書」を高島市でも配置するよう求める。(未だに高島市は未配置)
- ◎地域課題解決を支援するために、まちづくり部局と福祉部局との連携を訴える。

プロフィール:1967年鳥取県米子市生まれ 京都府立大学農学部林学科卒業(在学中に休学し、1年6か月、朽木村針畑にて山里暮らしを経験) 姫路市にあるフリースクールで勤務後、2001年に今津町椋川に移住、4人の子を授かる。移住後は、豊かな自然環境と暮らしの文化を活かした山里での体験交流、親子の食育・自然体験、ひきこもり若者のサポート・親の会の主宰、福祉の地域づくり活動、障がいのある人の交流活動、地域の力で学校を応援する活動、脱原発の行政請願、災害ボランティア(岡山市・長野市・高島市)、環境保全・資源循環社会実現のための活動等を精力的に行う。また長年携わった椋川での活動は「令和2年度ふるさとづくり大賞」で団体表彰(総務大臣表彰)。尊敬する政治家:田中正造

「選挙権 無駄にしないで 投票へ」

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を原文のまま掲載したものです。

令和3年1月31日執行

高島市議会議員一般選挙 選挙公報

高島市選挙管理委員会

母親目線を、市政へ。 ～2期目への挑戦～

私は、子育て環境を変えたいと、在原に移住してきましたが、地域の方との関わりが多くなるにつれ、このまちのことに関心をもちはじめました。母親の目線で、女性の目線で、子育てや教育、生活、自分の職業などにおいて、「こうしたらいい、ここを変えて欲しい」と思うことをもっと市政につなげ、反映していきたいと思ひます。

3つのお約束

- 1 公共交通機関の利便性を向上**
子どもたちのバス通学のバス待ち時間短縮と、運転免許返納後の不安解消を目指します。
- 2 女性も起業、ステップアップ**
女性も好きなことで商いにチャレンジしやすいように、行政のサポート体制の充実を図ります。
- 3 実践的な防災**
福祉避難所設置を含めた避難訓練をより実践的にできるよう取り組みます。

【プロフィール】

1978年2月生まれ、旧八日市市出身。彦根東高等学校・宇都宮大学国際学部卒業後、飲食業・製造業を経て、2010年子育て環境のためマキノ町在原へ家族で移住。2017年高島市議会議員に初当選/元マキノ中学校PTA会長/少林寺拳法今津スポーツ少年団支部長/趣味は少林寺拳法と陶芸/二人の息子の母



無所属

いそぐ
亜希(あき)

真面目に真っすぐ
高島のために!
どこまでも
困っている人の味方に!

あいはら あきら
章



公明党公認

あいはら
章 あきら

プロフィール

- 山口県立下関工業高校卒
- 福岡工業大学工学部卒
- 昭和52年 太陽精機株式会社 入社 (現 株式会社ホリゾン)
- 家族構成:妻と1男1女、孫1人
- 趣味:史跡散策
- 座右の銘:継続は力なり

あいはら あきらストーリー

真面目に真っすぐ

自然豊かな山口県下関の生まれ。父から自身が被爆2世であることを告げられ平和を希求する思いを強くする。大学では、電気工学を学び、製本機械を製造する会社に就職。会社の“新しい挑戦”を次々に任ざれては実現、新製品を開発した。

母との時間・溢れる郷土愛

5年前、山口県の実家に住む母が認知症と診断された。姉と1か月交代で介護をすることに。介護の大変さを知り抜き、行政支援の必要性も身にしみた。この経験こそ、大きな力になると決意は固い。転勤で高島市に移住して28年。魅力あふれる高島市の更なる発展へ全力を尽くす。



あいはらビジョン 3つの挑戦!

- ① だれもが安心して暮らせる高島!医療・介護支援の充実
- ② 魅力と活気があふれる高島!観光・産業支援を促進
- ③ 明るい未来を育む高島!子育て・教育支援をさらに充実

投票日 1月31日(日)

午前7時から午後8時まで

下記の投票所では閉鎖時刻が繰り上げになります。

午後6時まで...在原、椋川、天増川、雲洞谷、中牧、平良

午後7時まで...野口、山中、下、浦、小荒路、石庭、牧野、上開田、保坂、角川、栃生、麻生、地子原、大野、黒谷、畑

「子や孫の 未来へつなぐ この一票」

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を原文のまま掲載したものです。

令和3年1月31日執行

高島市議会議員一般選挙 選挙公報

高島市選挙管理委員会



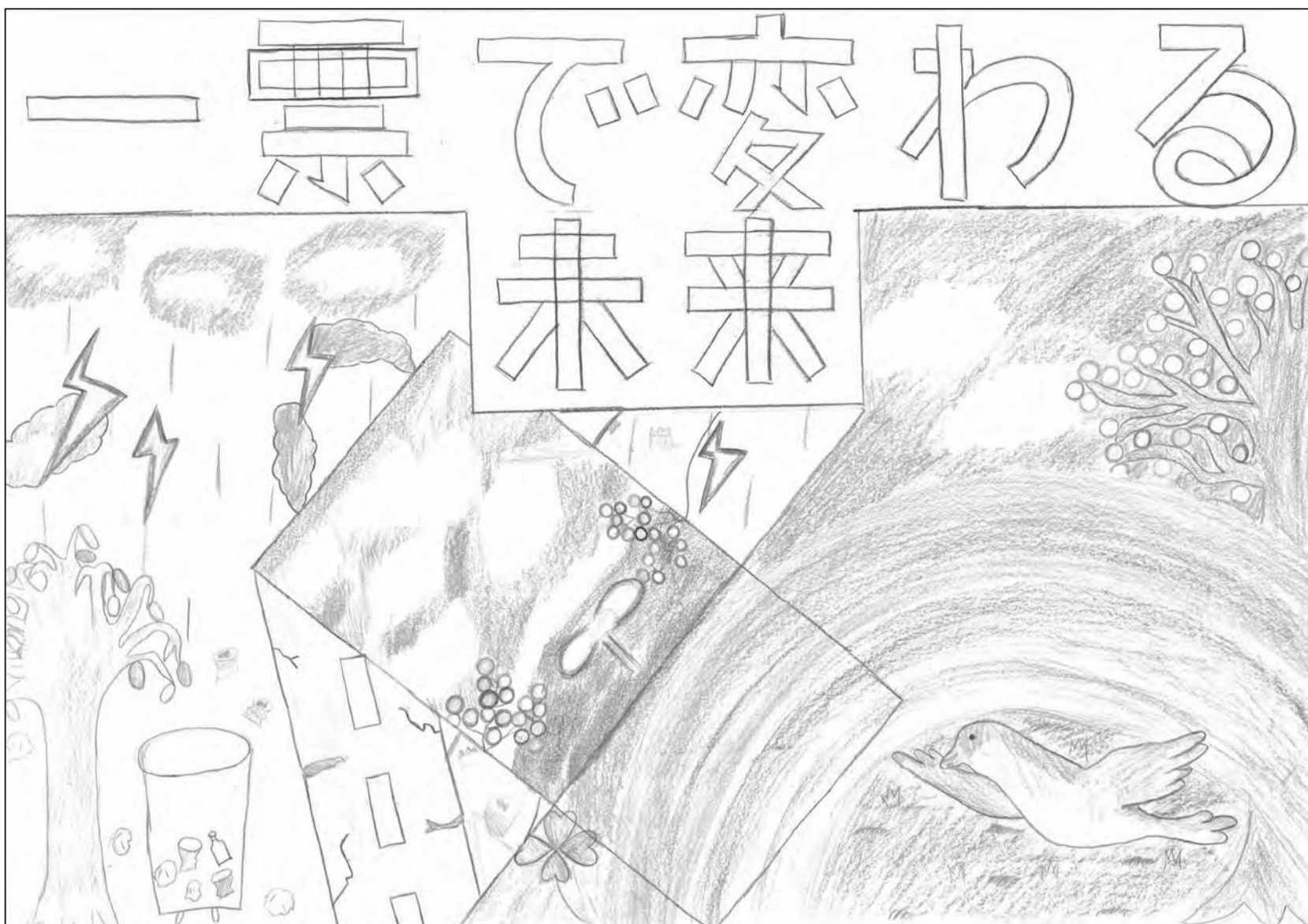
「投票は 暮らしを守る 意思表示」

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を原文のまま掲載したものです。

令和3年1月31日執行

高島市議会議員一般選挙 選挙公報

高島市選挙管理委員会



「選挙権 無駄にしないで 投票へ」

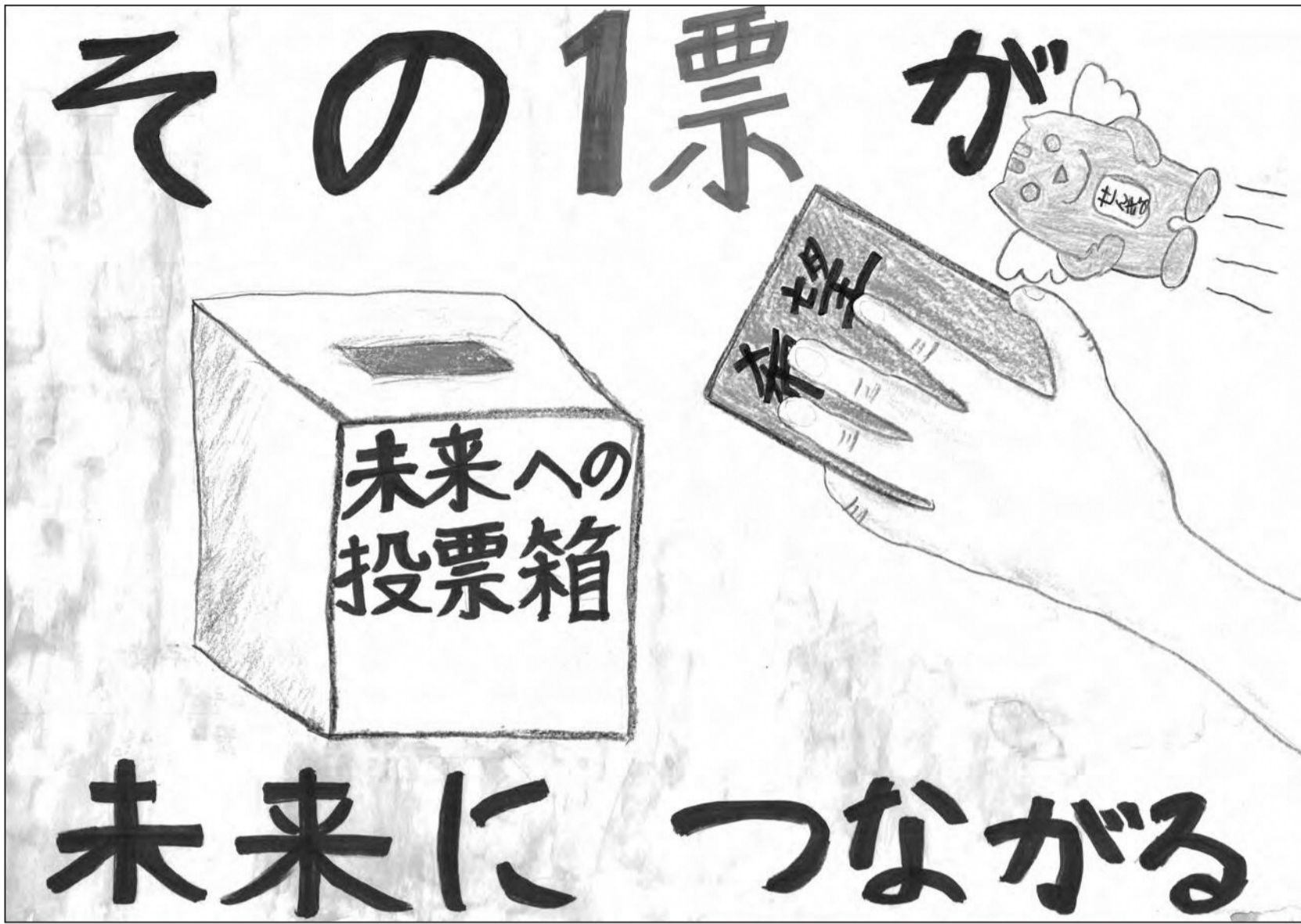
この選挙公報は、候補者から提出された原稿を原文のまま掲載したものです。

令和3年1月31日執行

高島市議会議員一般選挙

選挙公報

高島市選挙管理委員会



「子や孫の 未来へつなぐ この一票」

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を原文のまま掲載したものです。



選挙運動で禁止されている行為(一例)

1. 戸別訪問

何人も、投票を依頼したり、投票を得させない目的で戸別訪問することは禁止されています。特定の候補者や政党の名前を言い歩くことも戸別訪問になります。

2. 飲食物の提供

何人も、選挙運動に関して飲食物を提供することは禁止されています。選挙事務所に陣中見舞いと称して飲食物の差し入れをすることや有権者が選挙事務所を訪れ、お弁当やおにぎりなど飲食物による接待を受けることも禁止されています。

※飲食物とは、湯茶やお茶うけ程度のお菓子を除いたものを言います。

「投票は 暮らしを守る 意思表示」

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を原文のまま掲載したものです。

令和3年1月31日執行

高島市議会議員一般選挙 選挙公報

高島市選挙管理委員会

高島市長選挙 高島市議会議員一般選挙 投票日 1月31日(日)

期日前投票期間 ~ 1月30日(土)まで

時間 午前8時30分から午後8時まで

【場所】 高島市役所／マキノ支所／今津老人福祉センター／朽木支所
安曇川ふれあいセンター／高島支所

投票所における新型コロナウイルス感染症対策

◆投票所および期日前投票所における対策

1. 手指消毒液を設置します。苦手な方にはビニール製の手袋を用意します。
2. 事務従事者等は、事前の検温を行うとともにマスクを着用します。
3. 飛沫感染防止のため、期日前投票所では事務従事者等の机にアクリル製パネルを設置し、当日投票所では事務従事者等はフェイスガードを着用します。
4. 投票用紙記載台の定期的な消毒を行うとともに、使い捨て鉛筆を用意します。
5. 投票所の換気を定期的に行います。
6. 投票用紙記載台は、選挙人が密接しないよう間隔をあけるようにします。
7. 投票所では、選挙人の間隔が詰まらないように、立ち位置を表示します。



◆投票される選挙人の皆さまにお願いしたいこと

1. マスクの着用をお願いします。
2. 投票所へ来場される前に、検温をお願いします。
3. 投票所の出入口で、手指の消毒をお願いします。
4. 投票所内では、周りの人との間隔をあけるようにお願いします。
5. 使い捨て鉛筆を用意しますが、持参した黒鉛筆を使用することもできます。
6. 期日前投票をされる場合は、ご自身の投票所入場券裏面の宣誓書に必要事項を記入していただくとスムーズに受付をすることができますのでご協力をお願いします。



「選挙権 無駄にしないで 投票へ」

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を原文のまま掲載したものです。